



2023

中間報告書

2023年4月1日～2023年9月30日

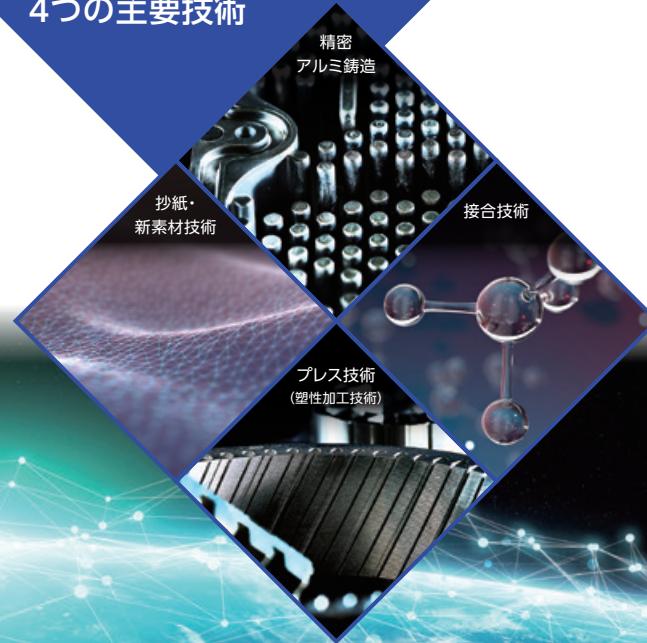


素材のチカラを、 未来のカタチに

クラッチ開発で培った世界トップレベルの技術を活かして、
人と社会に豊かさ快適さを。

電費向上や軽量化、熱マネジメント、
CO₂削減などを追求した最先端技術で、
カーボンニュートラルな社会の実現に貢献します。

未来の社会と環境の礎を
「創る」「整える」「つなぐ」
4つの主要技術



To Our Shareholders | ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。2023年度第2四半期の事業内容を報告するにあたりまして、ご挨拶申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における経済状況は、物価上昇や金融資本市場の変動もあり、先行き不透明な状況で推移しました。自動車業界では、原材料価格の高騰影響が継続しましたが、半導体の供給不足による減産影響は緩和し、生産は回復基調となりました。このような状況の中、当第2四半期連結累計期間の業績は、インドネシアや米国の販売が増加したことや円安の影響もあり、売上収益は1,169億60百万円(前年同期比9.2%増)となりました。営業利益は、原材料価格の高騰影響があったものの、増収効果や円安の影響もあり64億53百万円(前年同期比52.3%増)となりました。税引前四半期利益は89億80百万円(前年同期比56.9%増)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は59億77百万円(前年同期比77.1%増)となりました。

中間配当金につきましては、業績等を総合的に勘案し1株当たり30円とさせていただきます。

今後の経営環境は、中長期では、サステナビリティへの意識の高まりやデジタル技術の進展が一層加速することが予想され、「電動化」をはじめとするCASE時代において新たな価値を提供できるよう、会社・事業の変革が求められる状況となっております。

本年を初年度とする第12次中期経営計画の「第二の創業 新しいFCCへ」の事業方針のもと、事業構造の転換と経営基盤の強化を進め、持続的な企業価値の向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともよろしくご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長

斎藤善敬

2023年11月



二輪事業

オートバイ、スクーターおよびATVのクラッチ等の生産、EV/CASE領域での新事業の開発等を行っております。



多板クラッチ モータASSY

売上収益 **52,210** 百万円 営業利益 **4,302** 百万円



インドネシアの二輪車用クラッチの販売が増加したことや円安の影響もあり、売上収益は52,210百万円(前年同期比3.1%増)となりました。営業利益は、原材料価格の高騰影響もあり4,302百万円(前年同期比0.2%減)となりました。

売上収益 **64,742** 百万円

営業利益 **3,452** 百万円



米国の四輪車用クラッチの販売が増加したことや円安の影響もあり、売上収益は64,742百万円(前年同期比14.6%増)となりました。営業利益は、3,452百万円(前年同期比237.7%増)となりました。

四輪事業

マニュアル車およびオートマチック車のクラッチ等の生産、EV/CASE領域での新事業の開発等を行っております。



10速AT用クラッチ モータコア

非モビリティ事業

主に環境・エネルギー分野での新事業の開発等を行っております。

売上収益 **7** 百万円 営業損失 **△1,302** 百万円

売上収益は7百万円(前年同期比24.0%増)となりました。営業損失は、1,302百万円の営業損失(前年同期は1,097百万円の営業損失)となりました。

(注) 2023年度より報告セグメントを従来の「二輪車用クラッチ」および「四輪車用クラッチ」の2区分から、「二輪事業」、「四輪事業」、「非モビリティ事業」の3区分に変更しております。2022年度の数値は、2023年度の報告セグメントの区分に組み替えた数値で記載しております。

新事業の取り組み

二輪事業 小型EVパワーユニット事業化に向けて

モータ基幹部品

インドで二輪モータコアの生産準備を開始

インド(FCC CLUTCH INDIA PRIVATE LIMITED)でモータの基幹部品であるモータコアの生産準備を開始いたしました。2024年度中の量産体制構築を目指し生産設備の設置を進めています。

モータ基幹部品

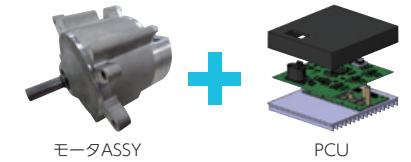


二輪モータコア

EVパワーユニット

細江新工場にモータASSY量産検証ラインを設置

細江新工場内に、モータASSY量産検証ラインの設置を開始いたしました。インド/アセアン拠点における量産ラインの早期立ち上げに向け生産技術開発を加速させ、モータASSYの受注獲得を目指します。また、EVパワーユニットとしての量産を視野にPCUの準備も進めています。



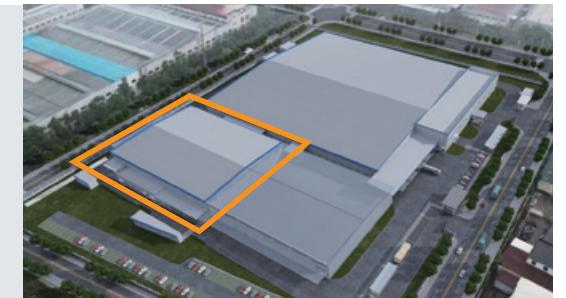
モータASSY PCU

EVパワーユニット

四輪事業 モータコアSUBモジュール事業参入に向けて

中国で四輪モータコアの生産準備を開始

中国(佛山富士離合器有限公司)でモータコアの生産準備を開始いたしました。量産体制構築を目指し、新工場建築(延べ床面積3,850㎡)と生産ライン設置に向けた準備を進めています。

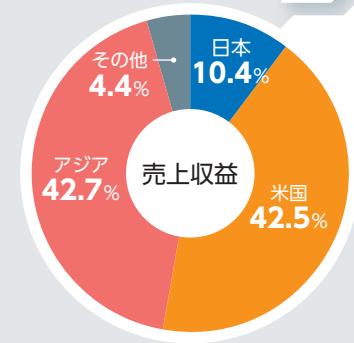


佛山 新建屋完成イメージ

世界に羽ばたく F.C.C.のネットワーク

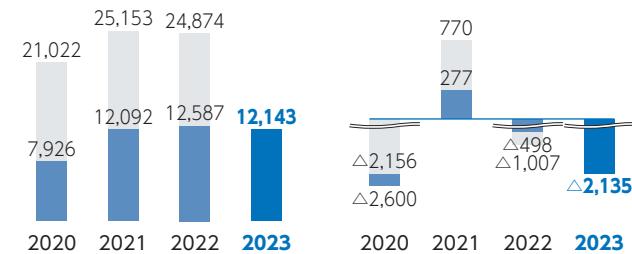
1988年、ジェイテックインコーポレイテッド*(米国インディアナ州)の設立を皮切りに、いまF.C.C.は海外10ヶ国、14社、22生産拠点のラインナップで全世界のニーズに対応しながら、ハイクオリティ、ローコストな製品づくりを目指しています。これによってそれぞれの市場に対応するだけでなく、生産技術の高いレベルに保った相互補完システムをも構築し、より強固な供給体制を確立しました。

* 現 FCC(INDIANA), LLC



日本 | Japan

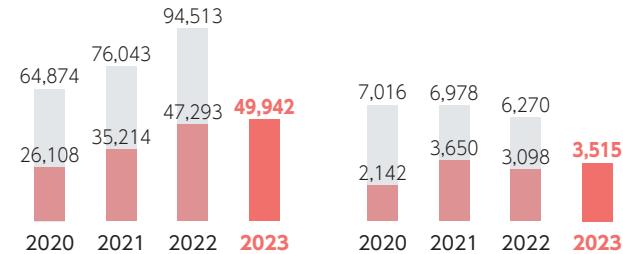
売上収益 (百万円) 営業利益 (百万円)



売上収益は12,143百万円(前年同期比3.5%減)となりました。営業損益は、2,135百万円の営業損失(前年同期は498百万円の営業損失)となりました。

アジア | Asia

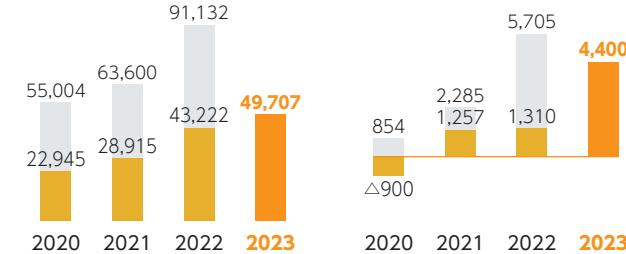
売上収益 (百万円) 営業利益 (百万円)



インドネシアの二輪車用クラッチの販売が増加したことや円安の影響もあり、売上収益は49,942百万円(前年同期比5.6%増)となりました。営業利益は、3,515百万円(前年同期比13.5%増)となりました。

米国 | America

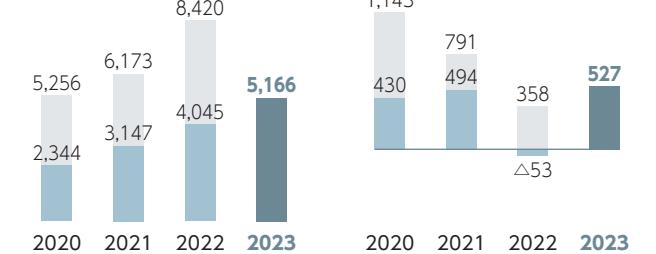
売上収益 (百万円) 営業利益 (百万円)



四輪車用クラッチの販売が増加したことや円安の影響もあり、売上収益は49,707百万円(前年同期比15.0%増)となりました。営業利益は、4,400百万円(前年同期比235.8%増)となりました。

その他 | Others

売上収益 (百万円) 営業利益 (百万円)



売上収益は5,166百万円(前年同期比27.7%増)となりました。営業利益は、527百万円(前年同期は53百万円の営業損失)となりました。

要約四半期連結財政状態計算書

(単位:百万円)

科目	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2023年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	53,738	67,566
営業債権及びその他の債権	38,739	40,468
その他の金融資産	3,902	4,130
棚卸資産	32,715	33,529
その他の流動資産	3,091	4,453
流動資産合計	132,189	150,148
非流動資産		
有形固定資産	57,483	59,485
のれん及び無形資産	3,447	3,229
持分法で会計処理されている投資	161	134
その他の金融資産	14,395	17,727
繰延税金資産	2,554	2,809
その他の非流動資産	394	355
非流動資産合計	78,437	83,741
資産合計	210,626	233,890

科目	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2023年9月30日)
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	18,204	19,751
借入金	6,100	6,100
その他の金融負債	313	479
未払法人所得税	2,019	2,577
引当金	3,478	5,932
その他の流動負債	8,187	8,690
流動負債合計	38,302	43,531
非流動負債		
その他の金融負債	1,096	1,316
退職給付に係る負債	1,527	1,654
引当金	14	14
繰延税金負債	7,087	8,066
その他の非流動負債	472	524
非流動負債合計	10,199	11,577
負債合計	48,502	55,108
資本		
資本金	4,175	4,175
利益剰余金	139,639	143,989
自己株式	△4,723	△4,694
その他の資本の構成要素	20,963	34,030
親会社の所有者に帰属する持分合計	160,055	177,501
非支配持分	2,069	1,280
資本合計	162,124	178,781
負債及び資本合計	210,626	233,890

要約四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間
	自 2022年4月 1日 至 2022年9月30日	自 2023年4月 1日 至 2023年9月30日
売上収益	107,148	116,960
売上原価	△92,362	△97,938
売上総利益	14,786	19,022
販売費及び一般管理費	△10,765	△12,726
その他の収益	298	350
その他の費用	△82	△192
営業利益	4,236	6,453
金融収益	1,515	2,539
金融費用	△22	△10
持分法による投資損益	△5	△2
税引前四半期利益	5,723	8,980
法人所得税費用	△2,243	△2,811
四半期利益	3,480	6,168
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	3,374	5,977
非支配持分	106	191
四半期利益	3,480	6,168
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	67.87	120.18
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	-	-

2023年度(2024年3月期)の連結業績予想

売上収益	2,340億円 (前期比 6.9%増)
営業利益	140億円 (前期比 17.6%増)
税引前利益	170億円 (前期比 24.6%増)
親会社の所有者に 帰属する当期利益	110億円 (前期比 15.0%増)
基本的1株当たり 当期利益	221.15円

要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)

科目	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間
	自 2022年4月 1日 至 2022年9月30日	自 2023年4月 1日 至 2023年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,487	16,571
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,637	△4,088
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,635	△3,035
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	1,214	9,446
現金及び現金同等物の期首残高	44,627	53,738
現金及び現金同等物に係る 換算差額	3,523	4,380
現金及び現金同等物の 四半期末残高	49,364	67,566

先進技術を用いた開発事例紹介

<https://www.fcc-net.co.jp/tech/results/>

F.C.C.の先進技術を用いた開発事例を紹介しております。電費向上や軽量化、熱マネジメント、CO₂削減などを追求した最先端技術で、カーボンニュートラルな社会の実現に貢献してまいります。

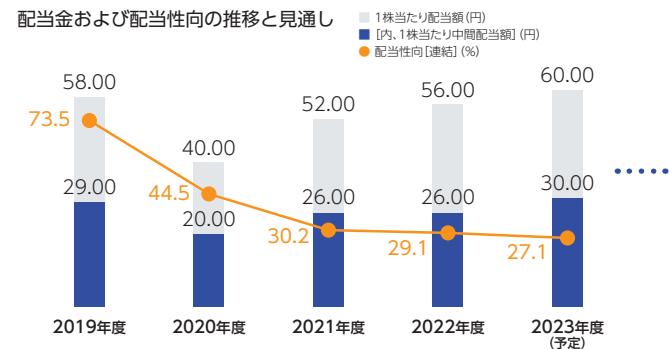


株式の状況	2023年9月30日現在
発行可能株式総数	90,000,000株
発行済株式の総数	52,644,030株
株主数	29,051名
単元株式数	100株
証券コード	7296

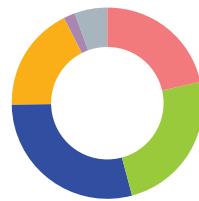
大株主(上位10名)			2023年9月30日現在	
	持株数(千株)	持株比率		
1 本田技研工業株式会社	10,881	21.9%		
2 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,330	10.7%		
3 株式会社ワイ・エー	2,556	5.1%		
4 株式会社SMBC信託銀行 (株式会社三井住友銀行退職給付信託口)	2,483	5.0%		
5 株式会社日本カストディ銀行(信託口)	2,245	4.5%		
6 みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行	1,315	2.6%		
7 エフ・シー・シー取引先持株会	894	1.8%		
8 山本 恵以	800	1.6%		
9 JP MORGAN CHASE BANK 385781	510	1.0%		
10 公益財団法人日本フィランソピック財団	500	1.0%		

(注) 1. 当社は自己株式を2,898,207株保有しておりますが、上記大株主からは除いております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

配当政策および配当金

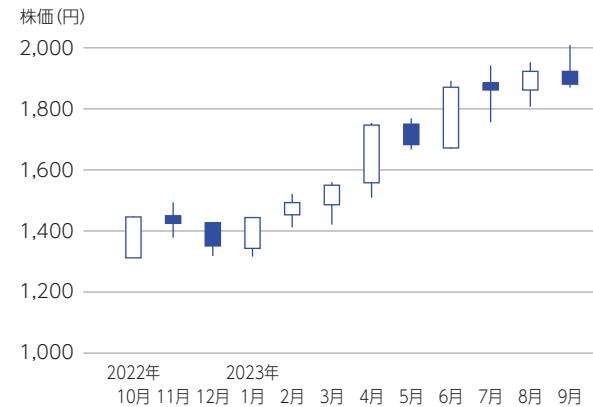


所有者別状況



	持株数(千株)	持株比率(%)
個人・その他	11,283	21.4
金融機関	12,905	24.5
その他国内法人	15,248	29.0
外国法人等	9,355	17.8
証券会社	952	1.8
自己名義株式	2,898	5.5

株価の推移



会社概要

商号 株式会社エフ・シー・シー
(英文:F.C.C. CO.,LTD.)

本社 静岡県浜松市北区細江町中川
7000番地の36
TEL:053-523-2400(代)

資本金 41億75百万円

代表者 代表取締役社長 斎藤善敬

設立 1939年(昭和14年)6月

従業員数 7,876名(連結) 2023年9月30日現在

事業内容 二輪事業、四輪事業、非モビリティ事業の
開発製造販売

役員

2023年9月30日現在

代表取締役社長	斎藤善敬
専務取締役	鈴木一人
常務取締役	向山敦浩
常務取締役	中谷賢史
取締役	腰塚國博
取締役 常勤監査等委員	松本隆次郎
取締役 監査等委員	佐藤雅秀
取締役 監査等委員	杉山一統
取締役 監査等委員	山本真由美

腰塚國博、小林和徳、佐藤雅秀、杉山一統および山本真由美の各氏は、社外取締役であります。

主な子会社

(国内生産会社)			
(株)九州エフ・シー・シー	(株)フリント	天龍産業(株)	
(海外生産会社)			
FCC (INDIANA), LLC	[米国]	FCC (North Carolina), LLC	[米国]
FCC (Adams), LLC	[米国]	FCC (THAILAND) CO., LTD.	[タイ]
FCC (PHILIPPINES) CORP.	[フィリピン]	成都永華富士離合器有限公司	[中国]
上海中瑞・富士離合器有限公司	[中国]	FCC CLUTCH INDIA PRIVATE LIMITED	[インド]
PT. FCC INDONESIA	[インドネシア]	台灣富士離合器股份有限公司	[台湾]
FCC DO BRASIL LTDA.	[ブラジル]	佛山富士離合器有限公司	[中国]
FCC (VIETNAM) CO., LTD.	[ベトナム]	FCC AUTOMOTIVE PARTS DE MEXICO, S.A. DE C.V.	[メキシコ]
(持株会社・統括会社)			
FCC (North America), Inc.	[米国]	愛富士士(中国)投資有限公司	[中国]

事業所所在地

本社	〒431-1394 静岡県浜松市北区細江町中川7000番地の36
技術研究所	〒431-1304 静岡県浜松市北区細江町中川7000番地の46
生産技術センター	〒431-1304 静岡県浜松市北区細江町中川7000番地の78
浜北工場	〒434-0046 静岡県浜松市浜北区染地台6丁目1番1号
渡ヶ島工場	〒431-3423 静岡県浜松市天竜区渡ヶ島1500番地
鈴鹿工場	〒510-0261 三重県鈴鹿市御園町5421番地
東京オフィス	〒351-0021 埼玉県朝霞市西弁財1丁目1番5号 金子ビル1階
栃木オフィス	〒321-3226 栃木県宇都宮市ゆいの杜1丁目5番40号 ちぢ産業創造プラザ内102

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 6月
剰余金の配当基準日 3月31日
中間配当を実施する場合 9月30日
単元株式数 100株

公告方法 電子公告により行います
ホームページアドレス <https://www.fcc-net.co.jp/>
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
特別口座管理機関 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社等で株式を保有されている場合	証券会社等で株式を保有されていない場合 (特別口座の場合)
住所変更、株式配当金受取り方法の変更およびマイナンバーのお届出などのお問い合わせ	お取引の証券会社等になります。	 みずほ信託銀行 証券代行部 ホームページ https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html
未払配当金、その他当社株式関係書類についてのお問い合わせ	右記みずほ信託銀行までお問い合わせをお願いします。	フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
株主総会資料の電子提供制度(書面交付請求)についてのお問い合わせ	お取引の証券会社または右記みずほ信託銀行までお問い合わせをお願いします。	電子提供制度専用ダイヤル 0120-524-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
ご注意		特別口座では、単元未満株式の買取以外の株式売買はできません。株式の売買にあたっては、証券会社等に口座を開設し、株式の口座振替手続を行っていただく必要があります。
株式等に関するマイナンバーのお届出のお願い	・株式等の税務関係のお手続に関しては、マイナンバーのお届出が必要です。 ・お届出が済んでいない株主様は、上記お問い合わせ先へマイナンバーのお届出をお願いします。	

株主優待制度について

株主優待制度の内容

(1) 対象となる株主様

毎年3月31日、9月30日現在200株以上かつ1年以上継続保有※の株主の皆様を対象といたします。

※「1年以上継続保有」とは、3月31日および9月30日の当社株主名簿に、同一株主番号で3回以上連続して200株以上の保有が記載または記録されていることをいいます。

(2) 贈呈品

	贈呈品	送付時期
3月31日現在の株主様	2,500円相当の地元特産品	6月初旬
9月30日現在の株主様	2,500円相当の地元特産品	1月中旬

※所有株式数にかかわらず、200株以上ご所有の株主様一律の内容です。



株式会社 エフ・シー・シー

本社 〒431-1394 静岡県浜松市北区細江町中川7000番地の36
TEL(053)523-2400(代) FAX(053)523-2405
<https://www.fcc-net.co.jp/>



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。